

2027年度 東京大学大学院工学系研究科 機械工学専攻

修士課程【日程A】
博士後期課程【日程A・日程B】

入学試験案内

・本入学試験案内の内容を変更する場合は、工学系研究科 Web サイト
(<https://www.t.u-tokyo.ac.jp/study-at-utokyo/soe/apply/guideline>) および機械工学専攻 Web サイト (<http://www2.mech.t.u-tokyo.ac.jp/admissions/>) で公表しますので、随時確認してください。

【本入試案内に関する問い合わせ先】

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1
東京大学大学院工学系研究科機械系事務室
電話 03-5841-6301
E-mail : kyoumu@office.mech.t.u-tokyo.ac.jp

この案内書は2027年度東京大学大学院工学系研究科修士課程学生募集要項および同博士後期課程学生募集要項の説明を補うものであり、受験者は前記の募集要項とともにこの入試案内を必ず熟読のこと。

1. 入学時期

【日程A】

- ・ 修士課程に出願した者のうち、2027年3月31日までに大学を卒業見込みの者については、2027年4月の入学となる。出願時に既に大学を卒業している者、あるいは2026年9月30日までに卒業見込みの者については、2027年4月の入学に加えて2026年10月の入学も可能である。
- ・ 博士後期課程に出願した者のうち、2027年3月31日までに大学院修士課程を修了見込みの者については、2027年4月の入学となる。出願時に既に大学院修士課程を修了している者、あるいは2026年9月30日までに修了見込みの者については、2027年4月の入学に加えて、2026年10月の入学も可能である。

【日程B】

- ・ 入学時期は2027年4月のみである。

2. 指導教員等

「教員一覧」に記載されている教員のうち、◇印のある教員はいずれの出願者も指導教員として志望することはできない。◎印のある教員は、博士後期課程の指導教員として志望することはできない。本教員一覧は、2026年4月現在のもので、今後変更になる可能性がある。

(1) 修士課程

修士課程に入学を希望する者は、「3. 修士課程」の特別口述選考を選択する場合は所定の志望調査票に必要事項を記入し願書提出時に、特別口述選考を選択しない場合は受験票と一緒に送付される志望調査票に必要事項を記入し指示された期限内に、提出すること。指導教員の決定は、試験の成績と受験者の希望を総合的に勘案して行うので必ずしも第一志望通りにはならない。志望調査票の記述をよく読んで志望する指導教員名を記入すること。

(2) 博士後期課程

博士後期課程に入学を希望する者は、願書提出の前に志望する指導教員をあらかじめ訪ね、合格した場合の指導の許可を得るとともに、希望する研究課題等について相談しておかなければならない。出願の際には、志望する指導教員が発行する専攻指定の確認書を、願書とともに提出すること。なお、指導教員の選択に関しては下記の大学院主任教授と相談することも可能である。

大学院主任： ベンチャー ジェンチャン 教授 電話 03-5841-6355

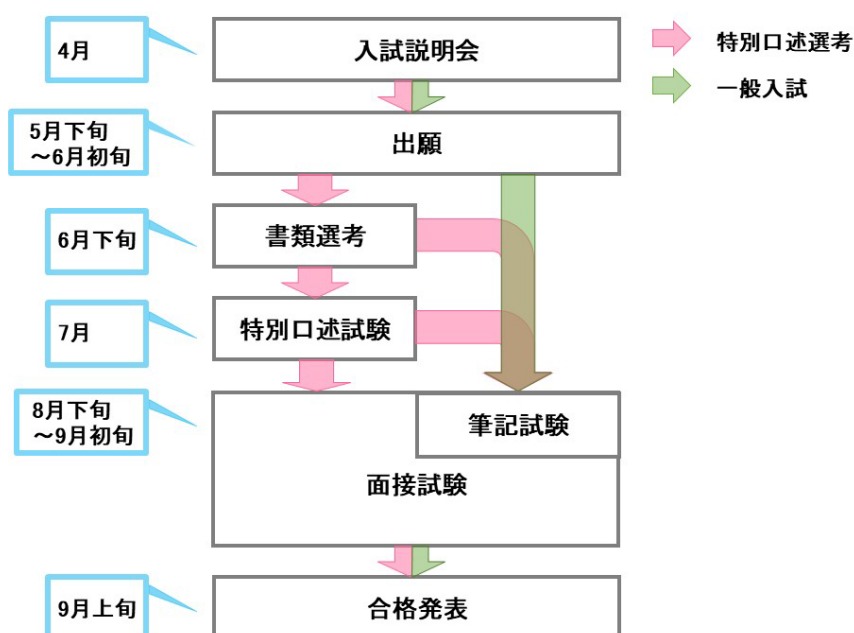
3. 修士課程【日程Aのみ】

2027年度入試（2026年度実施）において、東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻修士課程への入学を志望する者のうち、希望者を対象として、「特別口述選考」を実施する。

願書提出時に特別口述選考を選択した者に対して、書類選考および2026年7月に特別口述試験を行い、選抜された者の指導予定教員を決定し筆記試験を免除する（面接試験は免除されない）。特別口述選考で選抜されなかった者は、自動的に2026年8月下旬から9月初旬に

実施する筆記試験（一般入試）の対象者となる。

願書提出時に特別口述選考を選択しなかった者は、一般入試の対象者となる。



(1) 特別口述選考

特別口述選考の詳細、提出用書式などについては、機械工学専攻 Web サイト (<http://www2.mech.t.u-tokyo.ac.jp/admissions/>) を参照のこと。

(イ) 書類選考

特別口述選考を選択する者について、2026年5月下旬から6月初旬に工学系に出願する際に機械工学専攻に提出する以下の書類(1)～(6)に基づき、6月下旬に行う。選考結果は書類選考終了後速やかに通知する。

(1) 特別口述選考 機械工学専攻書式 A

(2) 成績証明書

卒業見込者は、大学1年～3年生までの成績が記載されたものを提出すること。但し、東大機械系の卒業見込者は不要（東大機械系の既卒業者は必要）。

(3) 大学4年生までの卒業単位数が記載されている書類（成績証明書に記載がある場合には省略してよい）（既卒業者は不要）

(4) 特別口述選考 機械工学専攻書式 B（志望調査票）

(5) 特別口述選考 機械工学専攻書式 C

(6) 英語の公式スコア（TOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Edition のいずれか ※）

(ロ) 特別口述試験

書類選考合格者を対象に、7月下旬までにオンラインで行う。

特別口述選考の選抜結果は、特別口述試験終了後速やかに通知する。選抜された受験者には指導予定教員も通知する。

特別口述選考で選抜されなかった者は、自動的に2026年8月下旬から9月初旬に実施する筆記試験の対象者となる。

(2) 一般入試

(イ) 筆記試験

修士課程における筆記試験は、a) 一般教育科目（数学）、b) 外国語（英語 TOEFL のスコア提出※）および c) 下記に示した専門科目（機械工学）について行う。

専 門 科 目	分 野
機械工学（第1部）	主に、熱工学、流体工学の分野から出題
機械工学（第2部）	主に、材料力学、機械力学・制御、機械設計・生産工学の分野から出題

専門科目（機械工学）については、留学生および試験時に希望した者には、試験問題と併せて、試験問題の英文説明書も配付する。また、一般教育科目（数学）では、日本語・英語の試験問題を配布し、6 問中 3 問選択して解答することとする。

(ロ) 面接試験

面接試験は、特別口述選考により選抜された受験者および、9月4日（金）12：30 に発表する筆記試験合格者に対してのみ実施する。希望する専門分野、研究課題、指導教員などについて試問する。

面接試験は、当日集合場所で発表する呼び出し順序にしたがって行うが、呼び出し時に不在の受験者は、面接試験について不合格となるので注意すること。

特別口述選考で選拔され、筆記試験を免除された者も、面接試験に欠席すると最終的に不合格となるので、注意すること。

(3) 出願日程について

2027年度東京大学大学院工学系研究科修士課程学生募集要項のとおり。

4. 博士後期課程

(1) 第1次試験について

(イ) 筆記試験

博士後期課程第1次試験における筆記試験は、a) 外国語（英語 TOEFL のスコア提出※）および b) 博士専門学術（各自の専門分野に関連する学術）について行う。

ただし、本学工学系研究科の修士課程を修了した者、または修了見込みの者については、a) 外国語の試験を省略し、b) 博士専門学術（各自の専門分野に関連する学術）の試験のみ行う。

博士専門学術（各自の専門分野に関連する学術）については、日本語・英語の試験問題を配布する。

(ロ) 口述試験

第1次試験における口述試験は、a) 希望する指導教員が指定する分野の専門科目「機械工学」、b) 修士論文またはこれに代わる研究の経過状況と希望する研究課題についての構想、両者に関する機械工学上の知識について試問を行う。

ただし、本学工学系研究科機械工学専攻の修士課程を修了した者、または修了見込みの者については、a) 専門科目「機械工学」の口述試験を省略する。

(2) 第2次試験について

第2次試験は、完成した修士論文またはこれに代わる研究についてのプレゼンテーションおよび質疑応答を、第1次試験の合格者に対してのみ行う。

期日は、日程Aの受験者、日程Bの受験者とも、原則として1月下旬～2月初旬である。
ただし、日程Aの受験者のうち、出願時に既に大学院修士課程を修了しているか2026年

9月30日までに修了見込みの者に対する第2次試験は、8月下旬から9月初旬の試験期間に行う。詳細は追って通知する。

(3) 出願日程について

2027年度東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項のとおり。

5. その他

- ・ 専門科目の筆記試験および口述試験は、試験会場（東京大学本郷キャンパス）で実施する。

※) TOEFL (TOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Edition のいずれか) を受験し、修士課程の受験者で特別口述選考を選択する場合は2026年6月4日、修士課程の受験者で特別口述選考を選択しない場合および博士後期課程の受験者は8月6日までに、公式スコアが工学系研究科へ提出されていること。大学院入学試験場での TOEFL-ITP は実施しない。【日程 A】の受験者に限り TOEFL 公式スコアが提出できない特別な事情がある者については、機械系事務室に必ず問い合わせること（問い合わせの締め切り5月29日）。詳細は別紙「令和9(2027)年度東京大学大学院工学系研究科入試 TOEFL スコア提出要項」を参照すること。なお、機械工学専攻では、TOEFL-iBT の MyBest™ スコアは活用せず、Test Date スコアのみを出願スコアとして活用する。

※) 修士課程（特別口述選考希望者以外）の受験生も6月4日までにスコアを提出することを推奨する。

【日程A】機械工学専攻修士・博士後期課程入学試験日程

課程	試験科目		日時	試験場所	持参用具	備考
(特別士口述選考)	書類選考		6月下旬			出願時に提出する書類について行う
	特別口述試験		7月下旬までに	オンライン		日時などは後日連絡
修士課程(一般入試)	外国語	英語				TOEFL公式スコア提出※1
	一般科目教育	数学	8月31日(月) 13:00～15:30	本郷キャンパス工学部2号館 試験室：未定	黒色鉛筆 (又はシャープペンシル) 消しゴム 鉛筆削り (卓上式は不可) 時計 (計時機能だけのもの)	試験室については後日連絡
	専門科目	機械工学(第1部)	9月1日(火) 13:00～14:00			
		機械工学(第2部)	9月1日(火) 15:00～16:30			
	面接試験		9月4日(金) 13:00～	本郷キャンパス工学部2号館 機械系会議室等		集合時間 12:30 工学部2号館 221号講義室
博士後期課程	外国語	英語				TOEFL公式スコア提出※1
	博士専門学術	各自の専門分野に関連する学術	9月2日(水) 9:00～10:00	本郷キャンパス工学部2号館 試験室：未定	黒色鉛筆 (又はシャープペンシル) 消しゴム 鉛筆削り (卓上式は不可) 時計 (計時機能だけのもの)	
	口述試験		9月2日(水) 12:00～	本郷キャンパス工学部2号館 機械系会議室等		各自の試験時間・試験室については後日連絡

※1 TOEFL (TOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Editionのいずれか)を受験し、8月6日までに公式スコアが工学系研究科へ提出されていること。大学院入学試験場でのTOEFL-ITPは実施しない。【日程A】の受験者に限りTOEFL公式スコアが提出できない特別な事情がある者については、機械系事務室に必ず問い合わせること(問い合わせの締め切り5月29日)。詳細は別紙「令和9(2027)年度東京大学大学院工学系研究科入試TOEFLスコア提出要項」を参照すること。なお、機械工学専攻では、TOEFL-iBTのMyBest™スコアは活用せず、Test Dateスコアのみを出願スコアとして活用する。

【日程B】機械工学専攻博士後期課程入学試験日程 (2026年10月5日更新)

課程	試験科目		日時	試験場所	持参用具	備考
博士後期課程	外国語	英語				TOEFL公式スコア提出※2
	博士専門学術	各自の専門分野に関連する学術	2027年 2月1日(月) 9:00～10:00	本郷キャンパス工学部2号館 試験室：未定	黒色鉛筆 (又はシャープペンシル) 消しゴム 鉛筆削り (卓上式は不可) 時計 (計時機能だけのもの)	試験日時・試験室については後日連絡
	口述試験		2027年 2月1日(月) 12:00～			各自の試験日時・試験室については後日連絡

※2 出願時にTOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Editionのいずれかの公式スコアを提出すること。大学院入学試験場でのTOEFL-ITPは実施しない。詳細は別紙「令和9(2027)年度東京大学大学院工学系研究科入試TOEFLスコア提出要項」を参照すること。